



Jichi 地域連携ニュース

- ・令和5年度自治医科大学附属病院地域医療連携研究会の開催報告
- ・放射線治療棟の開設について…………… 白井 克幸
- ・小児外科 診療科長・教授就任のご挨拶…………… 照井 慶太
- ・脳卒中や心臓病についてお気軽にご相談ください
- ・「仕事に関すること」病院で相談できます
- ・治療と仕事の両立に関する相談会
- ・自治医科大学附属病院医師同門会について
- ・FAXによる患者紹介について

令和5年度自治医科大学附属病院地域医療連携研究会を開催しました

患者サポートセンター

令和5年11月25日（土）18時より、ホテル東日本宇都宮において、自治医科大学附属病院地域医療連携研究会を4年ぶりに開催したところ、県内外52の医科・歯科施設や当院から、医師・歯科医師・看護職・相談員等、約200名が参加されました。

研究会では川合病院長の開催挨拶に続き、自治医科大学附属病院脳卒中・心臓病総合支援センター藤本 茂センター長（脳神経センター内科部門科長）から「脳卒中地域連携の変革 ～循環器病対策推進基本計画を踏まえて～」の演題で講演がありました。

講演会終了後、引き続き情報交換会を開催し、新上三川病院の大上院長の乾杯を皮切りに活発な情報交換・懇談が行われ、大変盛況のうちに終了しました。

なお、来年度（令和6年度）も、11月中旬に開催する予定であり、充実した研究会を実施したいと考えております。



講演会全体



藤本センター長講演



情報交換会

放射線治療棟の開設について

放射線治療科 診療科長・教授 白井 克幸



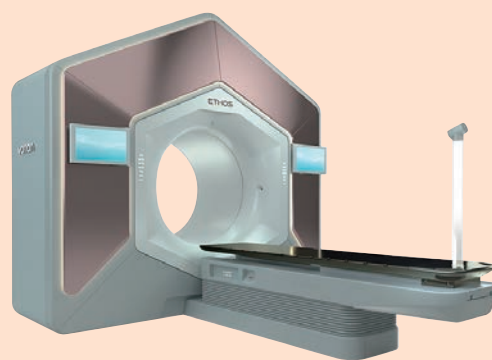
この度、整備を進めておりました放射線治療棟が令和 5 年 12 月竣工となりました。現在、治療棟にて外来診療は開始しておりますが、令和 6 年 4 月からは新たな放射線治療機が 2 台稼働する予定です。今回は放射線治療の進歩と、放射線治療棟についてご紹介させていただければと思います。

近年の放射線治療技術の発展は目覚しく、特にこの 10 年で放射線治療機や計画装置の精度は高くなり、治療成績は改善してきています。当院では年間約 1000 人の放射線治療を実施しており、県内にて最も多くの患者さんの治療を担っています。特に高精度放射線治療と言われるピンポイント治療（IMRT や定位放射線治療）も数多くの治療を行なっております。これらの新しい技術を用いることにより、病変にはより強力に、周囲の正常臓器にはより副作用が少ない放射線治療が提供可能です。

放射線治療棟では Varian 社の最新鋭機である TrueBeam や ETHOS が導入となり、さらなる高精度な治療が可能となります。TrueBeam には HyperArc と呼ばれる転移性脳腫瘍に特化した定位放射線治療システムを搭載し、脳転移患者さんにはこれまで以上にピンポイントの治療が可能となります。また、ETHOS は高精度放射線治療に特化した専用装置であり、非常に早い速度で治療を行うことが可能であることと、日々の病変の形状変化に合わせて照射範囲を調整できる「即時適応放射線治療」が行える次世代型の放射線治療装置です。ETHOS は国内で 4 台目、東日本では初の導入となり、特に ETHOS-HyperSight は最新機種で、アジアパシフィック圏でも初の導入となります。新治療機の稼働により、当院では 4 台での放射線治療機での運用となりますので、さらに多くの患者さんのニーズに素早く対応できるようになります。

新しい放射線治療棟のコンセプトは、患者の皆さんが安心かつ、穏やかに放射線治療を受けることが出来る心地よい空間を提供することです。ゆったりとした待合いスペースもあり、治療中の症状相談が出来る説明室等を設けています。患者さんには安心して治療に専念できる施設を目指しています。

最後になりますが、放射線治療科では安全を第一としながらも、高精度な放射線治療を患者さんに提供できるよう努力しております。ご紹介いただいた患者さんには安心して治療を受けていただけるよう、スタッフ一同協力して診療を行っておりますので、各医療機関の先生方からはご紹介をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。



ETHOS therapy-HyperSight



令和 5 年 10 月より外科学講座小児外科学部門に赴任いたしました照井慶太と申します。前任地の千葉県では千葉大学病院、千葉県こども病院、松戸市立総合医療センターなどで研鑽を積んでまいりました。栃木の地で小児外科医療に尽力致しますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

小児外科は疾患や体の特徴が成人とは異なる小児を対象とした外科です。小児期のからだは発育に伴って機能・構造が変化していきます。そうした小児の生理、疾患と病態、治療法に対して専門的な知識をもった外科医が小児外科医です。

小児外科医です。

自治医科大学とちぎ子ども医療センターは栃木県において高度な小児医療を提供すると共に、北関東の地域中核病院との連携のもと、北関東の小児医療を支えています。その中で、小児外科は General surgery を担う部門として一翼を担っています。特に小児外科の特徴として救急疾患が多いため、24 時間いつでも対応できる診療体制をとっています。担当する臓器は頸部から骨盤までで、心臓血管・泌尿器・移植に関してはそれぞれ専門の部門が担当します。対象疾患は小児の消化器・呼吸器・新生児疾患と多岐にわたり、頻度が多く日常的に遭遇する疾患（鼠径ヘルニア・虫垂炎など）から難病、重症患児の治療まで幅広くカバーしています。全身状態が重篤な場合も、センター内に PICU（小児集中治療室）が完備されていますので、常時高度な集中治療が可能な体制となっています。

本院には総合周産期母子医療センターが併設されており、産科・新生児科との密接な連携のもと、新生児外科疾患への迅速な対応を行っています。近年増加してきている出生前診断例に対しても一例ごと丁寧に検討し、適切な対応を行っています。

私共は、高度の医療を提供することはもちろんですが、子どもに優しい医療を常に心がけています。患児およびそのご家族が当院に来てよかったと感じ、少しでも満足感を持って退院していただくことを念頭に取り組んでいます。

【緊急時連絡先】

（日勤帯） とちぎ子ども医療センター（小児外科外来）：0285-44-2111

（時間外） 救命救急センター：0285-44-4696

「仕事に関すること」 病院で相談できます

以前と同じ
ように働けるか
不安

治療を受け
ながら仕事を
続けたい

どのような
支援制度が
あるか？

例えば

職場に病気を
どう伝えたら
いいか？

再就職したい

いつ、どのように
仕事に復帰したら
いいか？

秘密厳守

十分な時間をご用意させていただくため、
事前に相談希望日時をお知らせいただく
ことをお勧めします。



相談窓口のご案内

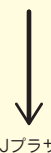
東口 ちぎ子ども医療センター



再来受付機

総合案内

新館



相談
窓口

情報
コーナー

入院受付

正面玄関

Jプラザ

患者サポートセンター（医療福祉相談室）
がん相談支援センター
脳卒中・心臓病総合支援センター



お問合せ

自治医科大学附属病院 相談窓口

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

TEL 0285-58-7107 (直通)

午前8時30分～午後5時15分(月～金 ※休診日除く)



仕事に関する
ことへの相談

治療と仕事の両立に関する相談会

定着

在職中・休職中の方

両立支援促進員
(栃木産業保健総合支援センター)
による相談会

◇日 時：毎月第2水曜日
10:00～13:00

就職

(再)求職中の方

就労ナビゲーター
(ハローワーク宇都宮)
による相談会

◇日 時：毎月第2水曜日
13:30～15:30

開催予定日 <毎月第2水曜日>

- 2024年
4月10日 5月8日 6月12日 7月10日 8月14日
9月11日 10月9日 11月13日 12月11日
- 2025年
1月8日 2月12日 3月12日

原則予約制

事前に相談希望日時を
お知らせください。

オンライン相談
できます!!



お問合せ：患者サポートセンター（医療福祉相談室）
がん相談支援センター
脳卒中・心臓病総合支援センター

開室時間：午前8時30分～午後5時15分（月～金 ※休診日除く）

場 所：本館1階 正面玄関西側 TEL：0285-58-7107（直通）



自治医科大学附属病院

自治医科大学附属病院医師同門会について

当病院では、OB医師を中心に「自治医科大学附属病院医師同門会」を組織し、総会・懇親会の開催や会報の発行等を行っております。

入会の条件は、「①自治医科大学附属病院で、医師・歯科医師として勤務経験があること、②同会の趣旨に賛同していただくこと」の2点のみです。会費は3年間で1万円です。

これを機会に是非入会をお勧めいたしますとともに、皆様方の周囲に当病院OB医師がおられるときは、当会の存在をご案内くださいますようお願いいたします。

入会に関する連絡・照会先は次のとおりです。

自治医科大学附属病院 医師同門会事務局（地域医療連携室内） 担当：松本、石山
TEL 0285-58-7461・0285-58-7463 / FAX 0285-44-5397 / e-mail byoushin3@jichi.ac.jp

FAXによる患者紹介について

当院では、FAXにより患者さんの事前予約を行っております。事前にカルテの作成等事務手続きを済ませておくため、受診当日の患者さんの事務手続きにおける待ち時間が短縮されます。是非ご利用いただきますようご案内いたします。

FAX 事前予約受付（休診日を除く）月曜日から金曜日まで 午前9時～午後3時

受付時間外にお送りいただいた申込書の対応は翌受付時間内での対応となります。

－ご注意－

- ◆ 医療機関以外（患者さん本人等）からの予約受付は行っておりません。
- ◆ 受診当日の予約、および時間予約は行っておりません。
- ◆ 予約を変更（又は取消）される場合は、事前に紹介元医療機関から地域医療連携室までご連絡ください。
- ◆ セカンドオピニオン・治験の予約は、FAXによる受付は行っておりません。

< FAX 予約のご利用方法 >

1. 「FAX 診療予約申込書」を作成し、当院あてにFAX送信してください。FAX 診療予約申込書は、当院のホームページ（<http://www.jichi.ac.jp/hospital/>）よりダウンロードできます。
※腎臓外科・小児外科は「紹介状（診療情報提供書）」を併せてFAXしてください。
2. 当院では予約をお取りし、「FAXによる診療予約票」を返信します。
3. 患者さんに「紹介状（診療情報提供書）」と「FAXによる診療予約票」をお渡しください。
4. 来院日には、「紹介状（診療情報提供書）」と健康保険証、マイナンバーカードを持参し、医事課・FAX紹介状提示窓口に提示するようご案内をしてください。

